

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	スポーツ吹矢式呼吸法でシニア・視覚・聴覚・身体障がい者の皆さんに元気を
事業主体 (連絡先)	(一社) 日本スポーツ吹矢協会・松本アルプス支部 (0263-26-4227)
事業区分	教育、文化、スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	429,534円 (うち支援金: 342,000円)

事業内容

- ① 音の出る的を作成して、長野県盲学校の生徒、一般の視覚障がい者の皆さんにスポーツ吹矢を体験していただいた、視覚に障がいがある皆さんでも『音の出る的』など工夫して作成して、大きな成果を得ることが出来た。
- ② 会田中学、信明中学でスポーツ吹矢の体験教室を実施、吹矢式呼吸法で精神統一も学んだ。
- ③ 市民スポーツ吹矢大会の実施
- ④ 聴覚障がい者の方とのスポーツ吹矢ルールの説明のため手話講習会の開催をした。ろう学校の生徒さんにスポーツ吹矢体験教室を開催できた。



【スポーツ吹矢体操の様子】

【目標・ねらい】

- ① スポーツ吹矢式呼吸法の体験会の実施で皆に元気を届ける
- ② 視覚障がい者にもスポーツ吹矢を体験していただく。

事業効果

- ① 視覚障がい者の方にはスポーツ吹矢は出来ないものと思ったが音の出る的など作成して体験していただき、視覚障がい者の方にも吹矢が出来ることを実証できた。
- ② 初めての方にもスポーツ吹矢を体験していただき日ごろの呼吸の浅さを反省する良い機会になった
- ③ 事業開始から終了までの体験会の目標を150人としたが768名参加した。

※自己評価【A】

【理由】

スポーツ吹矢体験会に盲学校、一般視覚障がい者、ろう学校、中学生、一般市民、市民スポーツ吹矢大会等に768名参加できた。

今後の取り組み

視覚障がい者の皆さんと(盲学校生徒・一般視覚障がい者)第1回スポーツ吹矢大会の開催、ろう学校での体験教室、中学生、一般の皆さんの体験教室を随時開催していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある